

**降誕節第3週 主日礼拝**

2018年1月14日

第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『マタイの福音書』4章15-17節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌8「七日の旅路」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌230「十字架のもとぞ」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』3章1-6節(新約3頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「悔い改めて荒野へ出よ」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌251「主イエスの御側に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	森田 澄子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東 一馬兄 会：小山 千春姉 山岸あけみ姉	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 掃除：長谷川睦子姉

**説教メモ**

1. 「悔い改めなさい。天の御国が近づいたから」。ヨハネとイエス様の第一声はまったく同じ。(3:2, 4:17)
2. 罪とはギリシャ語で「的外れ」の意味。悔い改めは内心だけではなく、人生と生活の方向性を変えること。
3. パウロは晩年も「罪人のかしら」(1テモ1:15)と称した。悔い改め、立ち上がろう。赦しの確信を受けよう。

**先週の暗唱聖句**

イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人にと愛された。  
(『ルカの福音書』2章52節)

**今週の暗唱聖句**

これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。  
(『マタイの福音書』3章17節)

(牧師のサイン： )

**個人、団体からの来信**

2018年1月14日

「山形からの恵み」Vol.9 / 浜田献宣教師ご家族より、時節の来信 /  
2018新潟「信教の自由」講演会の案内 [2月11日(日)午後4時から新潟福音教会において] /  
1月アブラハムのしもべ会、大雪による中止の連絡

**先週の集会出席者数**

1/7(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性-		
		幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女5	※月に一回、実用書道教室を開催	
	聖餐礼拝	男12 女20 計32	1/8(月・祝)	月曜家庭集会 (休会週)
	(子ども)	男児2 女児4	1/10(水)	パルナバ祈禱会 男4 女6
	夕拝	男1 女1	1/12(金)	しゃべり場タビタ 男- 女3
			1/12(金)	金曜祈禱会 ※大雪により休会

**諸集会のご案内**

	※月に一回、実用書道教室を開催		
1/15(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
1/17(水)午後7:30	ネヘミヤ祈禱会	教会堂	司会：小山 千春姉
1/19(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
1/19(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

1/21(日) 降誕節第4週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄	
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	
教会学校	担当：片山 初子姉		
午前9:00			
第二礼拝	司会：片山 勝三兄	映像・音響：山崎 敬典兄	感謝祈禱：山岸あけみ姉
午前10:30	集会：横堀 信子姉 笹川 清子姉	説教の録画：近伸之牧師	掃除：山岸あけみ姉
礼拝の予定	聖書：『マタイの福音書』4章1-11節		
午後の予定	カナン訪問		担当：長谷川睦子姉
夕拝	司会：近伸之牧師		
午後7:30	説教		

**報告**

1. 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、各会の話し合いを持ちます。
2. 宣教区青年会の案内  
かねてよりお知らせしておりましたとおり、今週20日(土)午後3:00より五十嵐キリスト教会において、新年お好み焼きパーティーが持たれます。参加を希望される方は本日中に近牧師へお申し込みください。
3. 先週の来会者  
1月7日(日)聖餐礼拝に、近藤治浩さん、近藤真知子姉ご夫妻、そして古川恵子さん(敬和生の保護者)が出席されました。感謝します。

「笑う門(かど)には福来たる」とはよく言ったものですが、確かに、笑顔があるということは、周りを温かくします。逆に笑顔が消えていくとき、それは何とも寂しい光景をもたらします。ある小学五年生の男の子が、「家族」という詩を書きました。

ほくの家族はにぎやかだったけれど、お母さんがあまり笑わなくなってだんだんおもしろくなくなっていきついかい、家族でさわいでみたいもつとお母さんやお姉ちゃんが笑ってくれたらいいのにお母さんの年がゆくたびに、笑わなくなっていく

年がゆくたびに笑わなくなっていくとは、何とも寂しいですね。そして、笑顔が消えた家庭がどんなに寂しいものかを考えさせられる詩ですね。

みけんに縦じわを寄せて、ぶつぶつ言いながら、すべてを人のせいにして生きるのも人生かもしれませんが、笑顔を失った人生ほど、つまらないものはありません。

あなたは、ほほえんでいますか。ほほえみは、お金を払わなくても手に入ります。ほほえまれた人を豊かにし、温かな空気を作るのですね。とき

には人生の痛みさえも消し去る力があるのです。

旧約聖書にエレミヤという人が出てきます。彼が生きていた時代は、自分の国が滅ぼされてしまう悲劇的な時代でした。まさに、笑顔なんてどこかに消えてしまう状況でした。しかし、エレミヤは神様からこう告げられました。

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。それはわざわざではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。

(『エレミヤ書』29章11節)

ほほえみは、あなたの心に平安や希望がなければ生まれません。エレミヤを通して語られたことばは、きょうあなたの人生にも語られています。わざわざではなく、平安を与える計画であり、将来と希望を与えると約束される神様がいてくださいます。

聖書の約束をしっかりとして握って、あなたのほほえみを回復しませんか。



毎年1月14日は「タロとジロの日」、別名「愛と希望と勇気の日」。1959(昭和34)年のこの日、約2年前に鎖につながれたたま南極に置き去りにされた、南極観測隊の15匹のカラフト犬のうち、タロとジロの生存がヘリコプターからの目視により確認された。南極から打電されたこのニュースは、世界を愛と希望と勇気の感動で包んだ。ジロは南極で死亡したが、タロは5年後に日本に生還して北海道で余生を過ごした。写真は国立科学博物館にある、ジロの剥製。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



はつどりに え  
1/20(土)「色彩豊かに」服部州恵さん

埼玉県さいたま市在住の画家・服部州恵さんは、イタリア・ルネッサンスの頃から用いられている、絵の具の定着に卵を使う「テンペラ」という技法で制作を行っています。服部さんの作品には花や女性が多く、美しく感じたものを写真と抽象を織り交ぜて表現しています。作品や制作の様子を紹介するとともに、服部さんが作品に込めた思いなどを伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン  
の協力教会です。

2017年度教会目標

「受けるよりも与えることを」

「主イエスが自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

